



# まつり囃子

「八王子祭囃子連合会・会報」第6号（新年号）  
 平成27年（2015年）1月25日 発行／発行者 山崎英明（八王子祭囃子連合会会長）  
 事務局 〒193-0931 東京都八王子市台町1-17-12 大久保明彦（事務局長）

[主な記事]  
 ●名誉顧問ご挨拶 ●協賛会員ご挨拶  
 ●昨年（平成26年）の主な行事  
 ●いちようホール公演アンケート

[加盟団体] 浅川囃子連・五日市上町囃子連・大目囃子連・大横町囃子連・片倉囃子連・上柚木囃子連・散田囃子連・東雲会・諏訪伝統芸能保存会・千木良囃子連  
 てんた会囃子連・中澤囃子連・並木はやし連・西三囃子連・八幡八雲神社両社囃子連・日野囃子愛好会・日野囃子保存会・本町囃子連・みつめ囃子振興会  
 南大沢囃子連・宮下囃子保存会・元横囃子連鼓会・鍵水囃子保存会

## ご挨拶

名誉顧問 萩生田光一

衆議院議員



皆様おそろいで輝かしい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

私事ですが昨年の総選挙では連合会の推薦を賜り皆様のご支援で四期目の当選を果たす事ができました。この場を借りて心よりお礼を申し上げます。引き続き我が国の伝統、文化を守り発展させていく先頭で頑張る所存です。

さて本市は本年四月、都内初の中核市へと移行します。都から市へと様々な権限移譲がなされ、より自立性の高い、ワンランク上の自治体へと進化をしていかなくてはなりません。同時に三多摩の中核として様々な分野でリーダーシップを発揮することが求められており、幸い連合会は近隣の団体も仲間に加え、一足先にその役割を担ってきた実績もあります。今後は更に三多摩の文化向上と祭りを通じた町おこしに地域に伝わる囃子の素晴らしさを広め、一層の活躍を頂くことを期待します。

今年一年もお世話になりますが、会員皆様のご健勝をお祈りし新年のご挨拶と致します。



第64回八王子市民文化祭（平成26年11月1日 八王子芸術文化会館）

ご挨拶

協賛会員 伊藤 祥広



八王子市議会議員

明けましておめでとうございます。連合会加盟団体並びに会員の皆様には日頃より大変お世話になりました誠に有難うございます。入会依頼一〇年以上が経過しましたが親しくお付き合いをさせていただき感謝申し上げます。

さて、八王子まつりはもちろんのこと、各地元のお祭りは皆様の活動なくしてはありえません。お囃子の音色が祭り気分を盛り上げ、地域の人々の心に響いていく雰囲気はとてもいいのです。

また子どもたちの指導にも積極的に取り組まれていることについても敬意を表します。お囃子を通じて多世代の交流が深められると同時に、「ふるさと」意識が芽生え、子どもたちの心も必ず豊かになっていくと思います。

今後とも「継続は力なり」を実践していただき、連合会と各団体が益々ご発展され、更に素晴らしいお囃子を多くの市民の皆様にご披露いただくことをお祈り申し上げます。

ご挨拶

協賛会員 伊藤 裕司



八王子市議会議員

初春を迎え、お慶び申し上げます。今年一年、良い年でありますように願っています。

平成二十五年二月にこの会に入会させていただき、早や二年が経ちます。

私の住まいは、散田町です。町会の「おまつり」や、氏神さまの夏の「祭礼」に、散田囃子が、子どもたち中心に活躍しています。

私の役割は、その後援会作りではないかと思つています。地域に根ざし、地域に支えられ、地域に貢献出来るように、継続して、安定的に活躍できるようにと、願うものです。

さて、日頃思っていることがあります。それは、『まつり』『祭り』『政り』のことです。

この事柄は共通項があると思つています。神輿や山車や囃子も本来、往くつくとところは同じではないかと。各地域、八王子が、これからも安全・安心に暮らせるように微力ではありますが、役割を果たしていきたいです。

ご挨拶

協賛会員 鈴木 玲央



八王子市議会議員

新年あけましておめでとうございます。

八王子祭囃子連合会の皆様にとって、輝かしい一年が始まりましたこと、心よりお慶び申し上げます。

日頃より、八王子の伝統文化を継承され、日本人の心ふるさととして、その音色を八王子に響かせておられます皆様の活動に感謝申し上げます。

今、家族の絆、地域の絆が希薄になっていると言われる時代ではありますが、昨年のお囃子共演において、三代代でお囃子をされ、共演をされているのを拝見させていただき、お囃子には、家族を繋げ、地域を繋げる力があると改めて感じた次第です。これからも夏の風物詩であるお囃子の音色が響き渡り、伝統文化を継承しながら家族や地域の絆を守るお手伝いをさせていただきます。ただけるように、私自身、本年も精進してまいります。本年も、様々なお囃子の音色をお聞き出来ることを、心より楽しみにさせていただきます。

末筆ではございますが、昨年に引き続き、本年も八王子祭囃子連合会加盟団体の皆様にとりまして、素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

ご挨拶

協賛会員

みずの  
水野

じゅん  
淳



八王子市議会議員

平成二十七年の新たな年を迎え、本年が皆様方にとりまして輝かしい年になりますことを心よりご祈念いたします。

新年から町内会廻りを行った囃子連もあると思いません。本番の夏のまつりや神社のまつりなど、一年をとおして練習を続けている皆様のさらなる技術の向上をめざして努力されていることに敬意を表します。

私と祭囃子連合会とのかかわりは、平成十一年に市議會議員になった時期です。連合会が結成から五、六年経過したころでした。後援会が組織され早々に入会して祭囃子連合会の一員となり今日に至っております。

町会や神社や保存会が中心となり、伝統文化として各まつり囃子では、長老の方から小さな子どもたちまで連綿と続く技術の継承ができることは、地域の絆とともに受け継がれていることは大変喜ばしいことと思えます。私はこれからも後援会の一員として、また議員として皆様とともにさらなる発展と充実に努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

ご挨拶

協賛会員

よしもと たかよし  
吉本 孝良



八王子市議会議員

明けましておめでとうございます。本年も八王子祭囃子連合会加盟各団体の皆様におかれましては、素晴らしい一年となるよう心よりお祈り申し上げます。

昨年の八王子祭りに起きましても、加盟団体の皆様のお力によって、大変盛大な祭りが慣行できました。過去最大77万人の来場者を目の当たりにし、八王子駅から甲州街道に至るまで、大変な人混みでありました。「山車祭り」と言われている八王子祭り。19台の山車も然ることながら、居囃子による「迎囃子」、山車を寄せての「ぶつつけ」お囃子目当てに来場された方々には、興奮と感動をあたえられたと確信しております。

また、地域のお祭りにおきましても、お囃子の音色が持つ魅力。市民の誰もがワクワクしてくる技術は本当に素晴らしいと感じております。これからも、八王子の誇る「伝統文化」これも偏に皆さんの日頃の練習の成果の賜物と確信しております。伝統の技を継承し続け、今後とも発展し、ご活躍されますことをお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

協賛会員

ばば たかひろ  
馬場 貴大



八王子市議会議員

新しい年を迎え、各加盟団体のみなさまにおかれましては健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

また、日頃よりのご活躍、並びに本誌掲載の機会を頂戴しこころより敬意と感謝を申し上げます。

みなさまの音色は私だけに限らず多くの日本人の心を躍らせ、子どもたちのお囃子は私たちの心を底から温めてくれます。追分の祖父母に手をひかれ、お囃子に包まれながら祭りを楽しんだ私の幼少期。ときを経て、いま為政者の末席に身を置き八王子の伝統・文化を次の世代につなげたいと願う一人となりました。とりわけ、昨年の八王子市民文化祭における「子ども育成囃子」では、次代を担う多くのスター達を拜見し、その想いをまた一段と強く噛み締めた次第です。

各地域での催しで、まさに彩りを与えてくださる各加盟団体のみなさまへ恩返しと言えることはいまだ何一つできてはおりませんが、謹んで本年もご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

ご挨拶

協賛会員 鈴木基司

八王子市議会議員



輝かしい新年を迎え、心よりお慶び申し上げます。

八王子祭囃子連合会は、創立より二十二年目の春を迎え、会長をはじめ役員皆様のご労苦に敬意を表します。私も当会に籍を置く一人として、微力ながらお手伝いさせていただいております。私にとってもお囃子は物心が付いたところからの長い付き合いで、まだ、幼かったころの八王子祭りは、各町会単位で山車を引き、お囃子を楽しんでおりました。しかし時代の変遷と共に、八王子祭りの魅力も大きく変わり、関係する方々の熱意と努力により、関東屈指の山車祭りへと発展してまいりました。そのなかでも祭囃子連合会は非常に大きな役割を担ってきたと自負しております。

お祭りといえば、笛や太鼓の音が聞こえ、子どもたちばかりでなく大人も心が騒ぎます。お囃子の音色は故郷を感じ郷愁を覚える、まさに『祭り囃子は心のふるさと』であると確信しています。連合会は多くの皆様のご協力をいただき、いまなお発展しております。今後とも多くの皆様にお囃子を聞いていただくため、ますますの発展を心よりお祈りいたします。

ご挨拶

協賛会員 伊藤大輔

前八王子市議会議員



八王子祭囃子連合会の加盟各団体の皆様におかれましては、晴れやかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

私は、中心市街地八幡町の甲州街道沿いに生まれ育ちました。もの心がついた時には、まちは賑わいデパートもまるき、いのうえ、伊勢丹、十字屋等々ウキウキしながら、遊びまわっております。なかでも八王子まつりは、私にとって最大のイベントでありました。金土日3日間、山車の前を陣取って獅子に頭をかじられたり狐に突かれたりしながらお囃子連の方に遊んでもらいました。大太鼓の方の膝に乗せていただき、町内を廻った時には、まるで自分がスターの仲間入りをしたような思いに駆られ、大きくなったら山車の上でお囃子がしたいと憧れておりました。皆様のおかげで、今でも八王子まつりは、私にとって最大のイベントであります。ありがとうございます。

八王子まつりは年々賑わいを拡大しておりますが、現在の八王子のまちはデパートが一軒も無くなりました。マンションが増え人口は増加したものの、甲州街

道はシャッター通り化しております。今後は更に八王子インター北のイオンモールの進出で、まちなかは閑散とする可能性が高くなっております。

私は、郊外の大規模商業施設にもビクともしない強い中心市街地を構築して、何が何でもこの状況を打開することで、賑わいのある八王子を復活させたい！こんな思いで4月の市議会選挙に2期目の挑戦をさせていただきます。

おわりに、八王子祭囃子連合会の益々のご発展と皆様のご健勝をご祈念申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。



# 昨年(二十六年)の主な行事

●一月二十六日(日)

八王子祭囃子連合会新年会

●三月二十三日(日)

西木智実プロジェクト in 八王子ファイナル公演参加

OHAYASHI  
ペーターヴェン  
交響曲第九番

2004年、ペーターヴェンが作曲したこの交響曲は、1945年8月の東京大空襲の翌年に、西木智実が指揮した。この交響曲は、1945年8月の東京大空襲の翌年に、西木智実が指揮した。この交響曲は、1945年8月の東京大空襲の翌年に、西木智実が指揮した。

**西木智実**

指揮者として活躍する西木智実。2004年、ペーターヴェンが作曲したこの交響曲は、1945年8月の東京大空襲の翌年に、西木智実が指揮した。この交響曲は、1945年8月の東京大空襲の翌年に、西木智実が指揮した。

**八王子祭囃子連合会**

2004年、ペーターヴェンが作曲したこの交響曲は、1945年8月の東京大空襲の翌年に、西木智実が指揮した。この交響曲は、1945年8月の東京大空襲の翌年に、西木智実が指揮した。

●コンサート  
西木智実プロジェクト in 八王子の軌跡  
2004.11.29(土) 19:00(開演) 19:30(開演)  
会場: 八王子ホール 観客: 約1,000名  
チケット: 5,000円(税込) 5,500円(税込)  
問い合わせ: 042-621-3006

●六月二十二日(日)

八王子祭囃子連合会総会

●八月一日(金)・二日(土)

三日(日)  
「八王子まつり」



●九月十四日(土)・十五日(日)

八幡神社祭礼 宵宮、お囃子共演



●十月十二日(日)

視察旅行「佐原の大祭」



●十一月一日(土)

八王子市民文化祭(いちようホール大ホール)  
「祭囃子は、こころのふるさと」

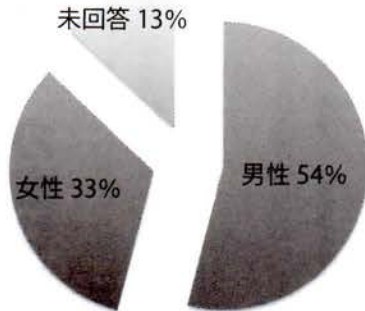
●十一月十五日(土)

いちようまつり

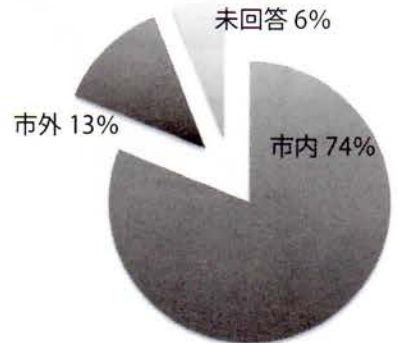


# 八王子市民文化祭 いちょうホール公演 平成 26 年 11 月 1 日 (土) 「祭囃子は、こころのふるさと」ご来場者アンケート結果

### 男女比率



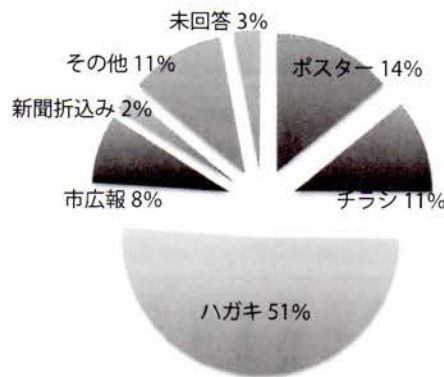
### 居住地比率



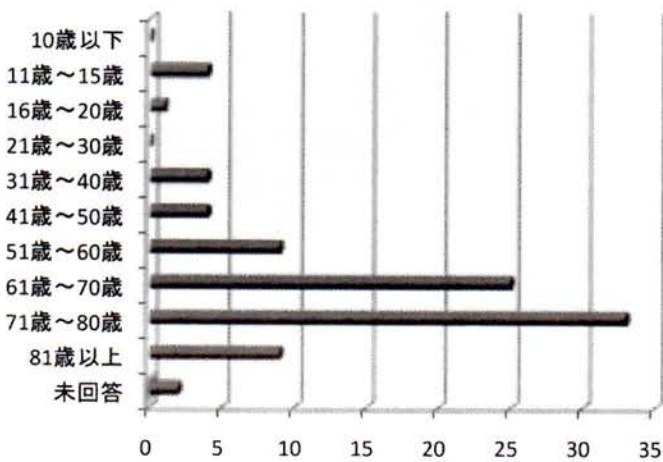
※主な市外一覧

相模原市／小金井市／調布市  
町田市／あきる野市／日野市  
昭島市／稲城市

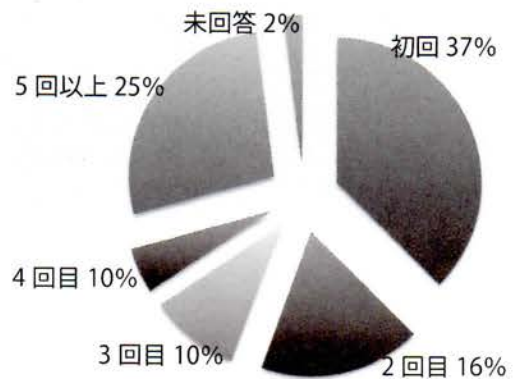
### 周知媒体比率



### 年齢別来場者



### リピート率



【アンケートにお寄せいただいた主なご意見等】

- ◎ 日本文化のすばらしさを実感。
  - ◎ 毎年楽しみにしています。元気が出ます。
  - ◎ 拍手の強要はおかしい。
  - ◎ 照明の使い方を考えたら？
  - ◎ 小さいお子さんから大人まで、どの囃子連も一生懸命で感心した。
  - ◎ 最後のコラボ演奏に中学生も入れて欲しい。
  - ◎ 八王子以外の囃子連があるのがよい。囃子は国の文化財です。
- ※この他に多くの貴重なご意見をいただきました。紙面を借りて厚くお礼申し上げます。

#### 《編集後記》

昨年末の突然の衆議院議員選挙では、当会の名誉顧問萩生田光一先生が四期目の当選をされました。今号にお寄せいただいた原稿のなかに、当会が八王子市内に限らず他市の囃子連も参加団体とされていることに、八王子市の中核市移行にあわせて紹介くださっております。今後も当会は活動をとおして、ますます充実、発展させる所存です。

さて、昨年の行事は、後援会・協賛会員の皆様のお蔭をもちまして、すべての行事を無事に盛大に終えることができました。各囃子連は、日々練習を重ね、また、子どもたちに継承するべく頑張っております。どうぞ本年もよろしくお願ひ申し上げます。